

## 令和5年度 第5回 産業医科大学倫理委員会報告

1 日 時 令和5年8月2日(水) 13:30 ~ 15:00

2 場 所 大学本館2号館 多目的ホール

3 出席者(11名)

学内: 藤野(昭)、中山、齋藤、矢寺、立石、大松、藤野(善)、樫本

学外: 櫻井、安元、田中

欠席者(5名)

学内: 長田、足立、庄司、東

学外: 玉城

### 4 報告事項等

- (1) 「人を対象とする生命科学・医学系研究倫理に関する講習会」について、事務局から、9月25日(月)及び29日(金)に開催予定であることの報告があった。

### 5 審議事項等

- (1) 令和5年度第4回産業医科大学倫理委員会議事抄録(案)が、原案どおり承認された。

### 6 研究倫理審査

(1) 新規申請 7件

- ① 研究責任者: 産業保健学部 安全衛生マネジメント学 教授 原 邦夫  
研究課題名: 自律的化学物質管理アクションチェックリストの開発
- ② 研究責任者: 産業保健学部 産業・地域看護学 准教授 八谷 百合子  
研究課題名: 就寝前のストレッチによる睡眠の質と量への影響に関する介入研究
- ③ 研究責任者: 医学部 第1生理学 准教授 丸山 崇  
研究課題名: IoT技術を用いた転倒予防システムの開発
- ④ 研究責任者: 産業医実務研修センター 准教授 喜多村 絃子  
研究課題名: 新型コロナウイルス感染症対策に関する介護施設における実地調査
- ⑤ 研究責任者: 産業生態科学研究所 人間工学 助教(特任教員) 谷 直道  
研究課題名: 介護施設における組織介入アプローチは腰痛予防に効果的か?: 比較対照試験による検証
- ⑥ 研究責任者: 産業生態科学研究所 産業保健管理学 講師 永野 千景  
研究課題名: 労働現場における騒音リスクの個人ばく露計による評価
- ⑦ 研究責任者: 産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久  
研究課題名: 有給休暇取得がプレゼンティーズムに与える影響-某企業グループにおけるコホート研究-

2件(③、⑦)は、承認された。

5件(①、②、④～⑥)は、指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

(2)変更申請 7件

- ① 研究責任者：医学部 衛生学 教授 辻 真弓  
研究課題名：ヒト生体試料中マイクロプラスチック分析による取り込み評価と生体影響
  
- ② 研究責任者：産業保健学部 基礎看護学 教授 立石 和子  
研究課題名：看護学生における被災経験と防災意識、ボランティア活動への意識の関連について -自然災害が多い地域と比較的少ない地域の比較-
  
- ③ 研究責任者：医学部 免疫学・寄生虫学 准教授 吉田 安宏  
研究課題名：白血病・リンパ腫細胞に対する抗がん剤の効果をin vitroシステムで解析する
  
- ④ 研究責任者：医学部 公衆衛生学 有期助教 松垣 竜太郎  
研究課題名：COVID-19感染拡大が介護保険下のリハビリテーション提供に与えた影響
  
- ⑤ 研究責任者：産業生態科学研究所 労働衛生工学 教授 東 秀憲  
研究課題名：室内温熱環境および空気質の生体影響評価
  
- ⑥ 研究責任者：産業生態科学研究所 産業保健管理学 講師 永野 千景  
研究課題名：暑熱環境下におけるヘルメット型発汗量計測デバイスによる運動時発汗量の測定
  
- ⑦ 研究責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久  
研究課題名：企業と健康保険組合とのコラボレーションによる健康管理活動および保健事業の推進のための研究（コラボヘルス研究）

4件(③～⑤、⑦)は、承認された。

3件(①、②、⑥)は、指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

7 その他

- (1)研究終了報告1件、進捗状況報告9件が別紙のとおり承認された。

## 研究終了報告

| 受付番号    | 申請者  | 所 属    | 職 名 | 課 題 名                 |
|---------|------|--------|-----|-----------------------|
| H26-078 | 大和 浩 | 健康開発科学 | 教授  | 様々な生活活動や運動における活動強度の測定 |

## 研究進捗状況報告

| 受付番号    | 申請者    | 所 属       | 職 名 | 課 題 名  |
|---------|--------|-----------|-----|--|
| R4-052  | 大神 明   | 作業関連疾患予防学 | 教授  | 作業姿勢等のセンサー計測による作業負荷の推定及び効果的な作業改善の検討                              |
| H26-145 | 大和 浩   | 健康開発科学    | 教授  | 中小企業、特にサービス産業における受動喫煙曝露の実態と受動喫煙による生体影響の検証                        |
| R3-037  | 大神 明   | 作業関連疾患予防学 | 教授  | インターネット調査による労働者を対象とした産業保健課題(産業保健体制、両立支援、職場の感染症対策)に関するコホート調査      |
| R3-041  | 立石 和子  | 基礎看護学     | 教授  | 在宅療養高齢者のフットケアプロトコルの開発 -プロトコル原案の検討-                               |
| H25-202 | 大江 晋司  | 第3内科学     | 助教  | ジクロフェナク坐剤による内視鏡的逆行性胆管膵管造影後膵炎の発症予防に関する検討                          |
| R4-044  | 原田 有理沙 | 両立支援科学    | 助教  | 治療と仕事の両立支援における患者の仕事映像コンテンツ開発と有用性評価                               |
| R4-028  | 小山 理英  | 基礎看護学     | 講師  | 看護系大学1年次生の講義・演習・実習を通じた学修の構造                                      |
| R4-036  | 小山 理英  | 基礎看護学     | 講師  | 学習環境の変化に伴う看護大学生のストレス -Post-Coronavirus Disease-2019における教育の在り方とは- |
| R4-029  | 山本 幸代  | 医学教育担当教員  | 准教授 | 小児のやせの現状と弊害に関する養育者の認識調査  |